郷土

今野大力

青空文庫

1

草深い放牧地よ　北海の高原に群がれる人々を養える郷土よ　北海道よ　未開地よ
ここには名もなき小花も咲くであろう
未だ人手に触れない谷間の姫百合も咲くであろう
春ともなれば黄金の福寿草も咲くであろう
かくてアイヌ古典の物語も想い出されるであろう

2

おお郷土の人々よ
昔は　卿等が渡道の頃は　何処にも熊は住んでいた
時として卿等よ　憶い起してはならない
あの殺伐な熊狩のあたりのことを
又若き人々よ
あまりに華やかさを粧うてはならない
卿等の親達は　あの幾千年以前から住みなれた故郷を捨てて　一意に　荒野の生活に憧憬れて
　来たのだから
ここでは凡てが自然の素朴であらねばならない

煤びたセピア色もて彩られた家は
最も卿等の住家であらねばならない

おお郷土の人々よ
卿等は自然の人である
卿等は自然の法による
敢て立法博士を要しない
自然は最も自由な　さて正確な立法者である
土に生れて　土に還る　それは真に意義ある生命の時である　卿等のかばねは　卿等のけもの
は　卿等の小花は

ああ　自然の不滅にあらぬものは　すべて朽ち果てて
豊沃なる土となる
かくて永遠に還りゆく……

3

日本否世界の　神秘派の　古典派の人々よ
此処には珍らしいものがある

木の皮の織物　余韻の歌謡　雑木の彫刻　それら皆露(あら)わなままに　虐げられたアイヌ人種の生み成せる　まことに尊い芸術である
我等はシャモ（一）は　これ等見なれて尚飽くなきものの為めには　あらゆる讃美の言葉を惜しまない。

4

ああ　オオツク海よ　太平洋よ
氷山流れて港をうずむる　融雪のころ
白熊(はくゆう)のうそぶく千島の彼方は　アラスカの洲　北極の圏　永遠の冬
我等の郷土はここにある。

（一）アイヌが言う日本人のこと

青空文庫情報

底本：「今野大力作品集」新日本出版社
1995（平成7）年6月30日初版
初出：「日本詩人　新詩人号」新潮社
1924（大正13）年6月号
※初出時の署名は「今埜紫藻」です。
入力：坂本真一
校正：雪森
2015年1月28日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

郷土

今野大力

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/